Creative Enzymes®

# エリザベスキンギア・ミリコラ由来のエンドグリコシダーゼ F2、組換え型

*Cat. No. NATE-0215*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | エンドグリコシダーゼは、糖タンパク質や糖脂質からオリゴ糖を放出する酵素です。末端残基でない残基の間で多糖鎖を切断することもありますが、結合したタンパク質や脂質分子からオリゴ糖を放出することが一般的です。これはポリマー内の二つの糖モノマー間のグリコシド結合を切断します。末端残基で行わない点でエクソグリコシダーゼとは異なります。したがって、結合した分子から長い炭水化物を放出するために使用されます。エクソグリコシダーゼを使用した場合、ポリマー内のすべてのモノマーを一つずつ鎖から取り除かなければならず、時間がかかります。エンドグリコシダーゼは切断を行い、ポリマー製品を生成します。 |
| *別名* | EC 3.2.1.96; エリザベスキンギア・ミリコラ; エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ F2; エンド F2; クロイセオバクテリウム・メニンゴセプティクム由来のエンドグリコシダーゼ F2; エリザベスキンギア・メニンゴセプティカ由来のエンドグリコシダーゼ F2; フラボバクテリウム・メニンゴセプティクム由来のエンドグリコシダーゼ F2; N,N'-ジアセチルキトビオシル β-N-アセチルグルコサミニダーゼ; エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ; マンノシル-グリコプロテイン エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ; ジ-N-アセチルキトビオシル β-N-アセチルグルコサミニダーゼ; エンド-β-アセチルグルコサミニダーゼ; エンド-β-(14)-N-アセチルグルコサミニダーゼ; マンノシル-グリコプロテイン 1,4-N-アセトアミドデオキシ-β-D-グリコヒドロラーゼ; エンドグリコシダーゼ S; エンド-N-アセチル-β-D-グルコサミニダーゼ; エンド-N-アセチル-β-グルコサミニダーゼ; エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ D; エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ F; エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ H; エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼ L; 37278-88-9 |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *種* | エリザベスキンギア・ミリコラ |
| *由来* | E. coli |
| *形態* | 無菌充填された溶液、10 mM 酢酸ナトリウム、25 mM 塩化ナトリウム、pH 4.5 |
| ***EC番号*** | EC 3.2.1.96 |
| ***CAS登□番号*** | 37278-88-9 |
| *活性* | 20単位/mg |
| *単位定義* | 1ユニットは、37°C、pH 4.5で□性した豚フィブリノーゲン1μmoleからN-結合オリゴ糖を1分で放出します。 |

## *使用法とパッケージング*

| | |
|---|---|
| *包装* | 5× 反□バッファー、250 mM 酢酸ナトリウム、pH 4.5 が供給されています。 |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | −20°C |